

大坂の陣
新田 金丸 聞

可憐な女房と敷き女房の
尻可憐な女房の大きき尻
察す東京本所緑町四丁目
九番地の村上竹藏の女房おつる坂田
熊吉といふ者と密通をせと察せし
確と見もせし殊に又子も有中と捨て置く
辛抱つよきにして心強き女房は無理に
離縁を望むにや。さうさうも去伏遣ふ。
以後のあはれ熊吉と。話の勿論同席もあつた
堅い心持の。承知もあつた。聞もたに彼の
熊吉の手と曳て。密の聞夜のくまき身も
暗に氣で行道とぞ。ト見當りし
竹藏の直心もせしとら

今人堪せん
袋を切解し
死せしとぞ



暗話
再圖
阿波文版

